保健センター利用者アンケート

令和3年12月

龍ケ崎市企画課

調査目的

新保健福祉施設(令和7年4月オープン予定)の建設に当たり、現在の保健センター利用者に対して、現在の施設に対するご意見や新施設に期待する事項をヒアリングし、新施設整備の参考とする。

調查対象者

母子健診受診者 … 5 | 名(組)

成人健診受診者 … 124名

調査方法

各種健診終了後、健診受診者にアンケートを配布・記入いただき、その場で回収。

調査対象者(アンケート回収者)

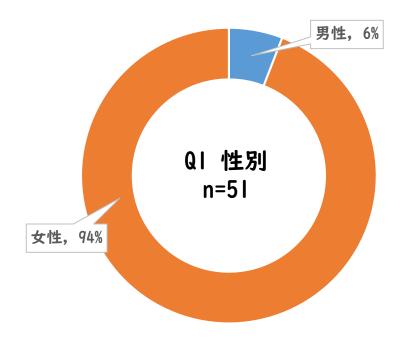
母子健診 ··· R3.10.5開催 3歳5ヶ月健診(18名)

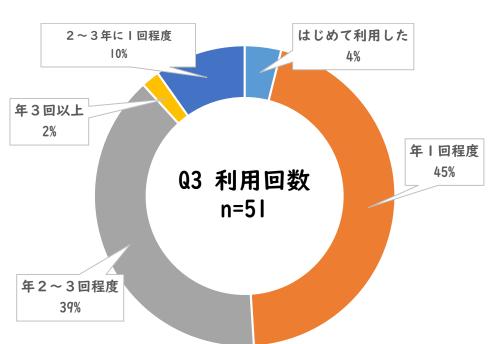
R3.10.13開催 1歳6ヶ月健診(16名)

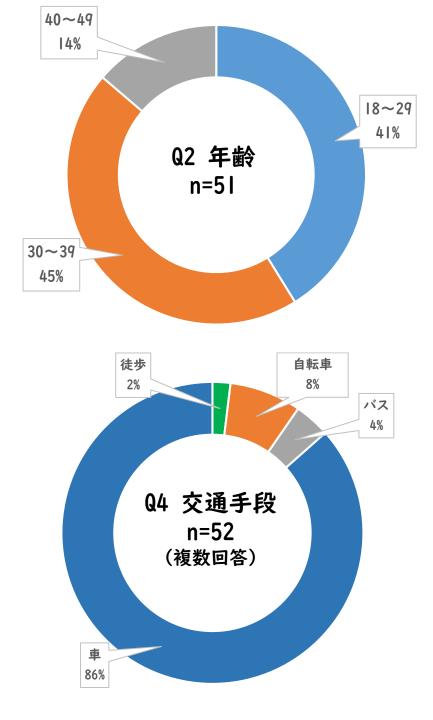
R3.10.15開催 3~4ヶ月健診(17名)

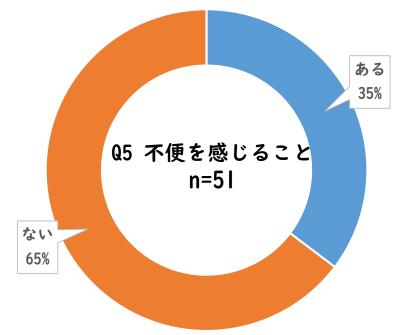
成人健診 ··· R3.10.27開催 一般健診(124名)

母子健診





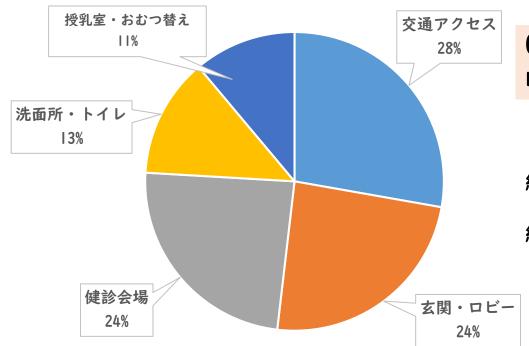




Q5 現在の保健センターにおいて 不便を感じることはありますか?

現在の施設で不便を感じる方は約1/3程度という結果となった。

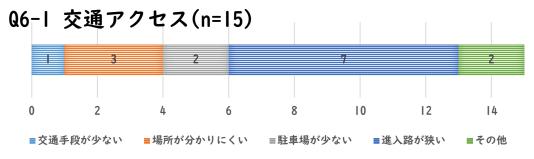
コロナ禍で健診人数を制限して実施して いることもあり、受診者が密になる場面 が少なかったことも結果に反映されたも のと考えられる。



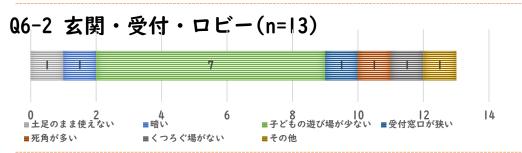
Q6 不便を感じる内容 n=54 (複数回答可)

「交通アクセス」が最も多く、次いで 「玄関・ロビー」、「健診会場」という 結果となった。

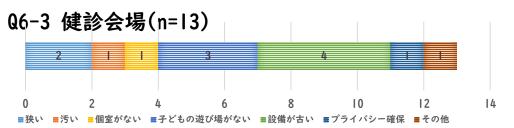
結果の詳細は次ページのとおり。



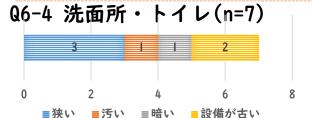
「場所が分かりにくい」、「進入路が狭い」という意見が多かった。 進入路に関しては、検診車の出入りにも苦慮しているところである。



「子どもの遊び場が少ない」という意見が多かった。現施設は手狭であり、子どもの遊び場を確保するスペースがないのが実情である。

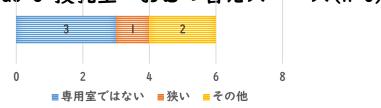


Q6-2と同様に「子どもの遊び場が少ない」との 意見が最も多く、次いで「設備が古い」となっ た。



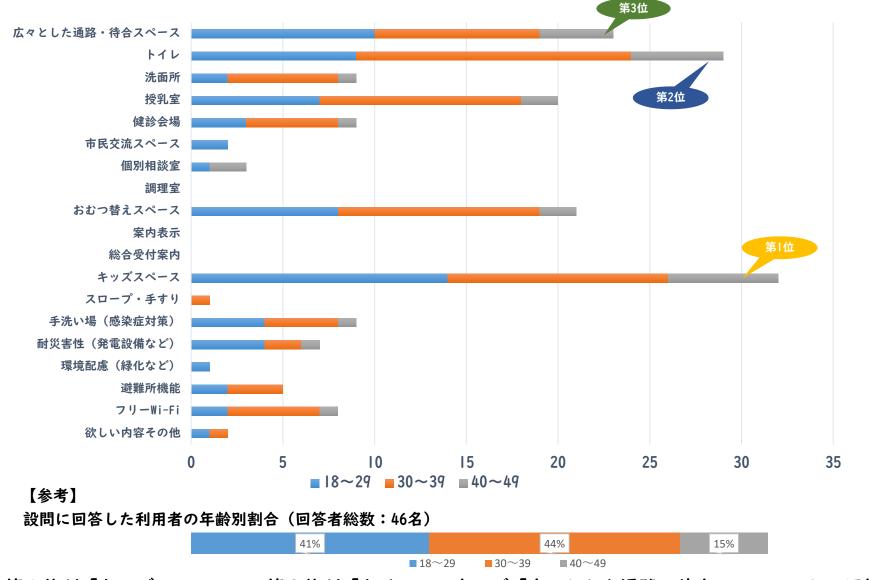
現施設では、トイレの改修工事などにより、利便性向上に努めてきたが、広さに関しては解消できていない状況にある。

Q6-5 授乳室・おむつ替えスペース(n=6)



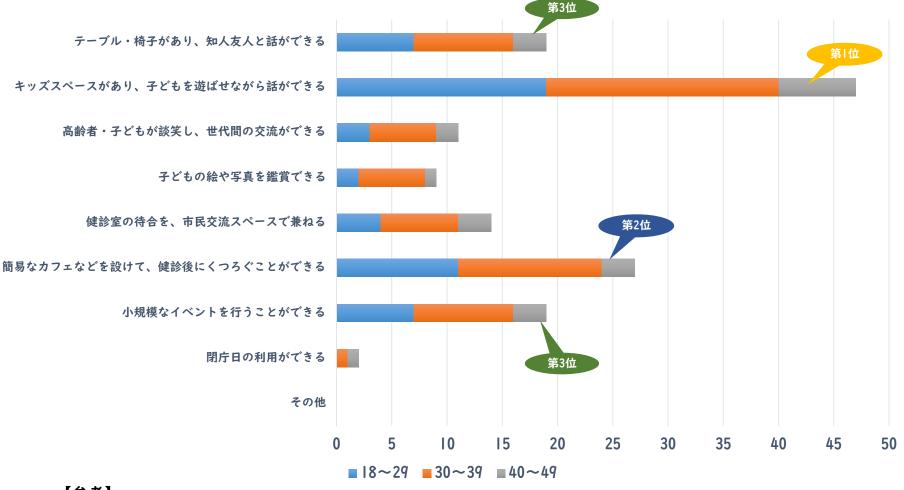
現施設では、専用室がないため、部屋を改修して対応している状況である。時代のニーズにより、安心して授乳・おむつ替えができる環境整備が求められている。

Q7 新保健福祉施設で充実してほしい内容 n=181 (複数回答可)



第 | 位が「キッズスペース」、第 2 位が「トイレ」、次いで「広々とした通路・待合スペース」との回答であった。現施設には空き部屋がほぼなく、健診で使用しない部屋をキッズスペースとして利用している状況である。その他として、授乳室・おむつ替えスペースなどの充実を求める意見も多い。

Q8 "市民交流スペース"に期待するイメージ n=148 (複数回答可)



【参考】 設問に回答した利用者の年齢別割合(回答者総数:47名)

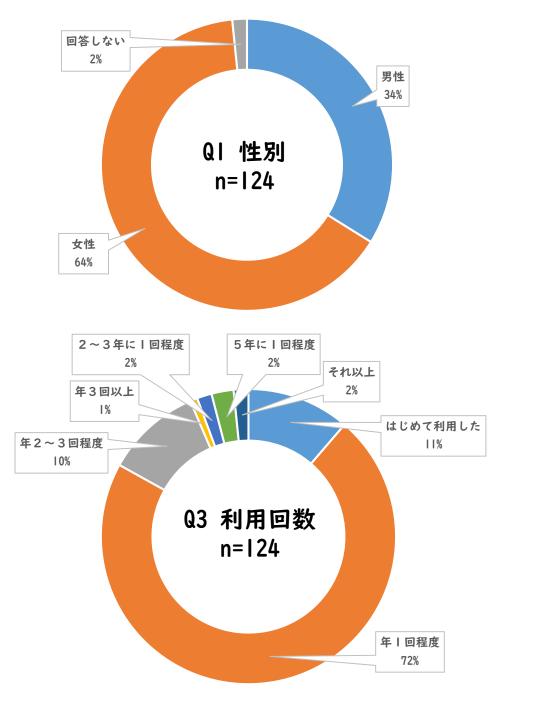


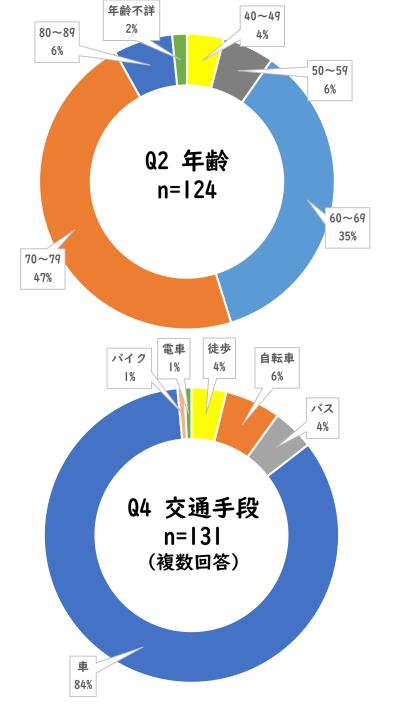
Q7の回答と同様に、ここでも「キッズスペース」を充実してほしいという意見が第 | 位。次いで、「カフェなどを設けてくつろぐことができるスペース」、「知人友人と話ができる」、「小規模なイベントができる」という結果となった。

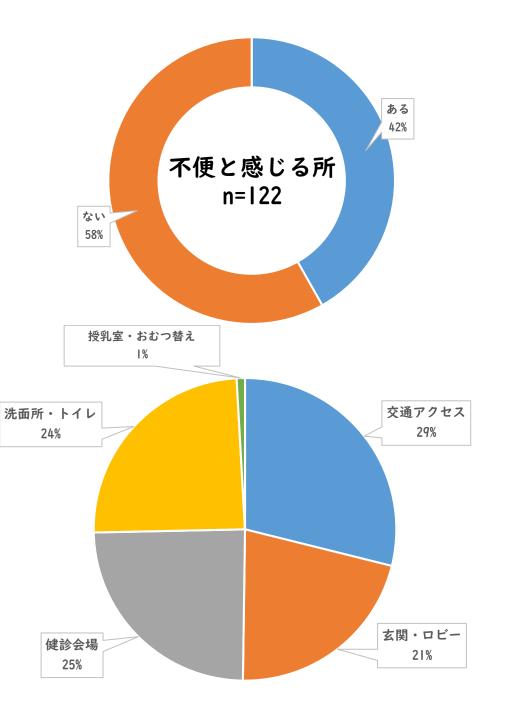
母子健診アンケート まとめ

- 利用者の8割以上が「40歳以下の女性」
- 利用頻度は「年1回」、「年2~3回」が8割以上。母子健診でのみ施設を利用する方が多いと考えられる
- 交通手段は約9割の方が車
- 不便を感じている方は全体の1/3程度
- 交通アクセスについては、「進入路が狭い」という意見が多い
- 玄関・受付・健診会場に関しては、「子どもの遊び場がない」という意見が多数
- キッズスペース、トイレの充実を期待する意見が多い。授乳室・おむつ替えスペースの要望も大きい。
- 市民交流スペースのイメージについて「キッズスペースがあり、子どもを遊ばせながら話ができる」と回答した方が全体の約9割。
- 「簡易なカフェを設けて、健診後にくつろぐことができる」という意見も多い。

成人健診







Q5 現在の保健センターにおいて 不便を感じることはありますか?

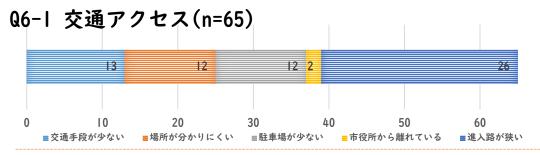
現在の施設で不便を感じる方は42%であり、母子健診と比較し若干多い結果となった。

母子健診よりも I 回当たりの受診人数が 多いことがこのような結果に至ったもの と推察される。

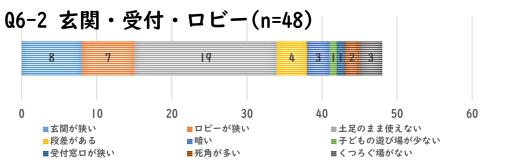
Q6 不便を感じる内容 n=225 (複数回答可)

「交通アクセス」が最も多く、次いで 「健診会場」、「洗面所・トイレ」とい う回答結果であった。

結果の詳細は次ページのとおり。



「進入路が狭い」が第 | 位、次いで「交通手段が少ない」、「場所が分かりにくい」、 「駐車場が少ない」という結果となった。



「土足のまま使えない」という意見を多くいただき、次いで「玄関が狭い」、「ロビーが狭い」という結果となった。土足のまま健診を実施したいというニーズが高いことが伺える。



「設備が古い」、「狭い」、「動線が悪い」という結果となった。動線についても十分検討のうえ施設整備を進めていきたい。

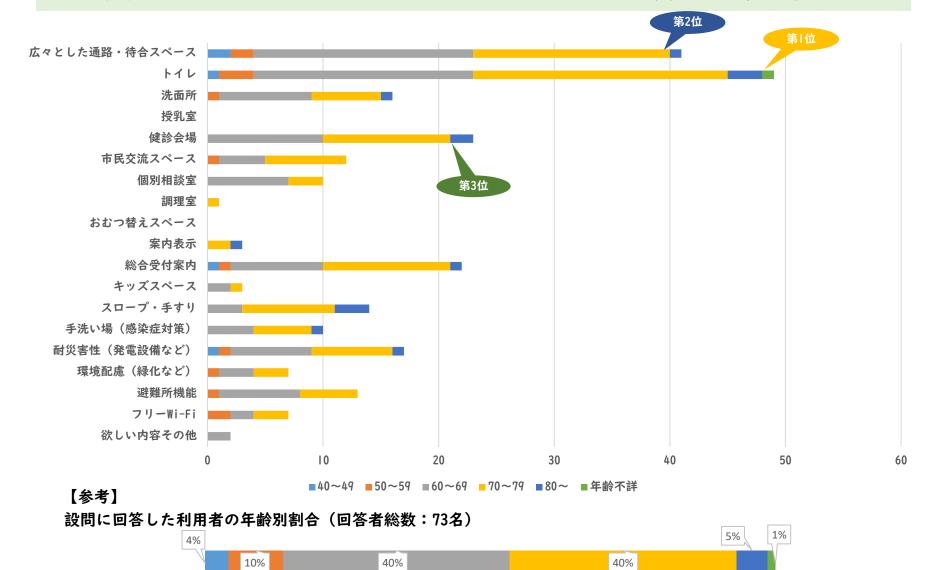


「狭い」、「設備が古い」が第 I 位、次いで「便器の数が少ない」との結果となった。便器の数に関しするご意見は、採尿によるものと認識している。



健診受診者の年齢構成から、授乳室とおむつ替 えスペースを利用される方はほとんどいなかっ たため、回答数が少なかったものと思われる。

Q7 新保健福祉施設で充実してほしい内容 n=251 (複数回答可)



第 | 位が「トイレ」、第 2 位が「広々とした通路・待合スペース」、次いで「健診会場」との回答を多くいただいた。洗面所の充実を求める意見も多いことから、コロナ禍の影響によりサニタリー関係の充実が求められているものと推察される。

■ 60~69

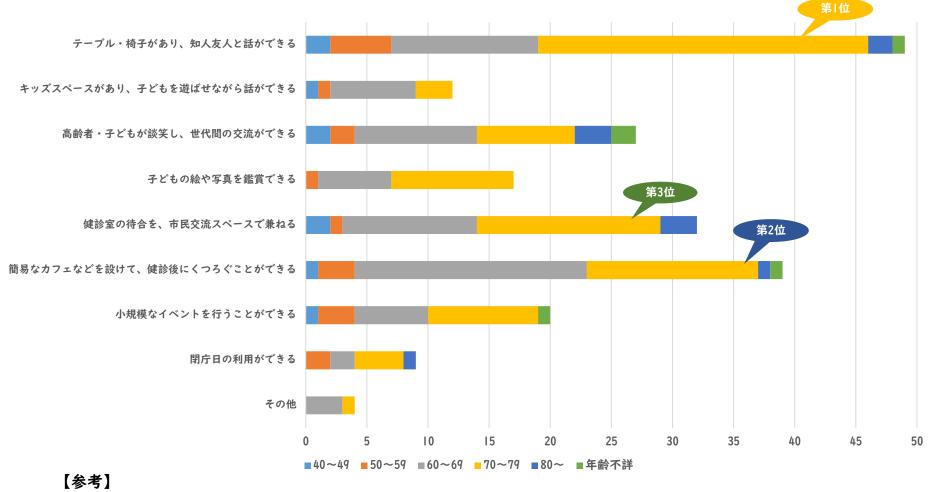
70~79

■80~89

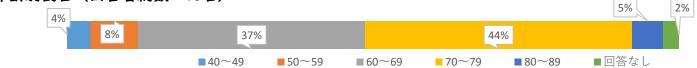
■50~59

■回答なし

Q8 "市民交流スペース"に期待するイメージ n=212 (複数回答可)



設問に回答した利用者の年齢別割合(回答者総数:78名)



第 | 位が「知人友人と話ができる」、第 2 位が「カフェなどを設けてくつろぐことができるスペース」、 第 3 位が「健診室の待合を、市民交流スペースで兼ねる」という結果となった。 アンケート結果から、団らんの場が求められていることが読み取れる。

成人健診アンケート まとめ

- 男女比は女性がやや多い
- 受診者の約9割が60歳以上
- 利用頻度は「はじめて」、「年1回」と回答する方が8割以上。成人健診でのみ施設を 利用する方が多いと考えられる。
- 交通手段は8割以上の方が車
- 交通アクセスについては、「進入路が狭い」という意見が多い。
- 館内を土足で利用したいという意見が多い。
- 健診会場の「設備が古い」、「狭い」、「動線が悪い」と感じる方が多い。
- 洗面所・トイレに関する不満が多い。
- 授乳室・おむつ替えスペースに対する意見はほぼなし。
- ●「トイレの充実」、「広々とした通路・待合室」の意見が多い。健診会場・受付に関しての意見も多い。
- 市民交流スペースのイメージは、「テーブル・椅子があり、知人友人と話ができる」 が最も多く、次いで「簡易なカフェを設けて、健診後にくつろぐことができる」で あった。

◎アンケート その他意見

母子健診利用者

- 駐車場が整備されておらず、雨の日は不便。
- 部屋の温度が暑い。
- 車に乗れないので家族で車を出せる時でないと来れない。
- 健診会場の人の流れが、滞留してしまっている。密に少しなっている。
- 複数人で利用しづらい。
- 授乳室が専用室としてない。コロナ禍なので尚更気になる。
- 兄弟がいる人にとっては、健診時にキッズスペース等がないのはかなり不便。

成人健診利用者

- 囲碁が打てる場所。
- 健康維持の為に運動を教えてもらえるスペースがあるといい(まいんは交通の便が悪いが市役所の近くだとバスでも乗り換えなしで行ける)。
- 市の中心はニュータウンであり低地に造るのは不適当、場所の再検討を。
- 施設新設は初耳。しっかり市民に説明をしてほしい。
- お茶が飲めるスペース。
- トイレに段差がある。
- ロッカーが欲しい。
- 10年に1回くらいしか使わない。
- 健診会場 雨天時のレントゲンへの移動が不便。
- 楽しめるセミナー開催(ストレスの軽減)。

アンケート調査票

新保健福祉施設整備に関するアンケート
市では健康づくりや子育ての総合的な支援拠点となる新保健福祉施設を市役所付近に建設するため、現在設計を進めているところです。新保健福祉施設は、「市民が生涯にわたり健康で安心して暮らし続けるための支援拠点」を基本理念に、保健センターを中心に子育て支援、地域包括支援センター、市民交流スペースを設けた施設として令和7年度にオープン予定です。 市民に親しまれる新保健福祉施設を作るため、利用者の皆さまのご意見をお聞きかせください!
Q1 性別を教えてください。 □男性 □女性 □回答しない
Q2 年齢を教えてください。 □18~29歳 □30~39歳 □40~49歳 □50~59歳 □60~69歳 □70~79歳 □80~89歳 □90歳~
Q3 保健センターを利用する回数を教えてください。 □はじめて利用した □年1回程度 □年2~3回程度 □年3回以上 □2~3年に1回程度 □5年に1回程度 □それ以上(年に1回程度)
Q4 保健センターまでの交通手段を教えてください。(複数回答可) □徒歩 □自転車 □バス □車 □バイク □電車
Q5 保健センターにおいて不便と感じていることはありますか? □ある ⇒Q6 へ □ない ⇒Q7 へ
Q6 不便と感じていることを教えてください。(複数回答可) □交通于クセス □交通手段が少ない □場所が分かりにくい □駐車場が少ない □市役所から離れている □進入路が狭い □その他() □玄関・受付・ロビー □玄関が狭い □ロビーが狭い □土足のまま上がれない □段差がある □暗い □子どもの遊び場が少ない □受付窓口が狭い □死角が多い □くつろぐ場所がない □その他() □健診会場
□狭い □動線が悪い □個室がない □子どもの遊び場がない □設備が古い □プライバシーが確保されていない □その他() □トイレ・洗面所
□ F4 レ・光曲所□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

□授乳室・おむつ替えスペース□専用室がない□狭い□設備が古い□その他	
□その他	
Q8 新保健福祉施設には市民が気軽に集い、サークル活動や語り合いを通じて交流を深める場所として「市民交流スペース」を作る予定です。市民交流スペースに期待するイメージをお開かせください。(複数回答可) □テーブル・椅子があり、そこで知人・友人と話しができる □キッズスペースがあり、子どもを遊ばせながら話しができる	
□施設に来た高齢者・子どもが話すことで、世代間の交流ができる □展示ギャラリーを設けて、子どもの絵や写真を鑑賞できる □待合室を兼ねて、呼び出しまでの間、市民交流スペースで待つことができる □簡易なカフェなどを設けて、健診後にくつろぐことができる □小規模なイベントを行うことができる	
□閉庁日の利用ができる □その他(こんなことができる場所…というイメージがあれば教えてください)	

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。